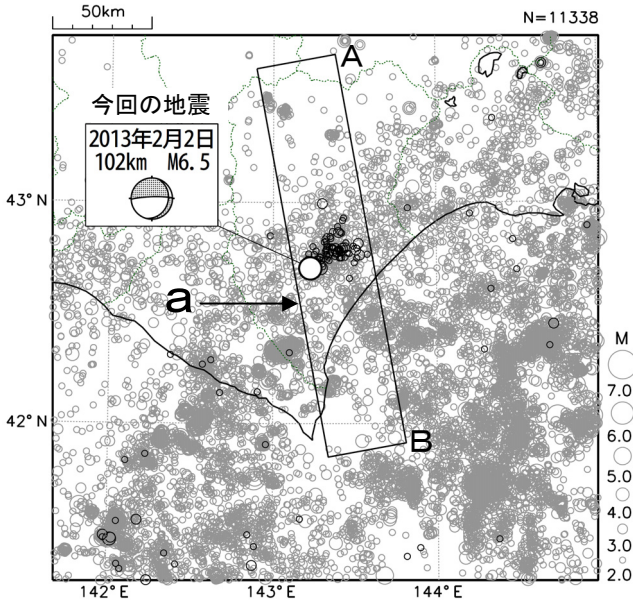


## 2月2日 十勝地方南部の地震

震央分布図 (2001年10月1日~2013年2月28日、  
深さ0~150km、 $M \geq 2.0$ )  
2013年2月2日23時以降の地震を濃く表示



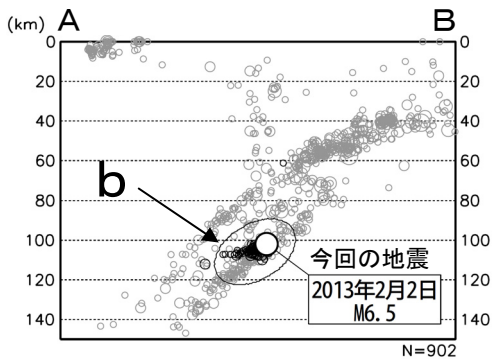
気象庁はこの地震に対して〔十勝地方中部〕で情報発表した。

2013年2月2日23時17分に十勝地方南部の深さ102kmでM6.5の地震（最大震度5強）が発生した。この地震の発震機構は、太平洋プレートの傾斜方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した地震である。この地震により、負傷者14人、住家一部破損1棟の被害が生じた（総務省消防庁による）。なお、この地震の余震活動は、2月末現在も継続している。

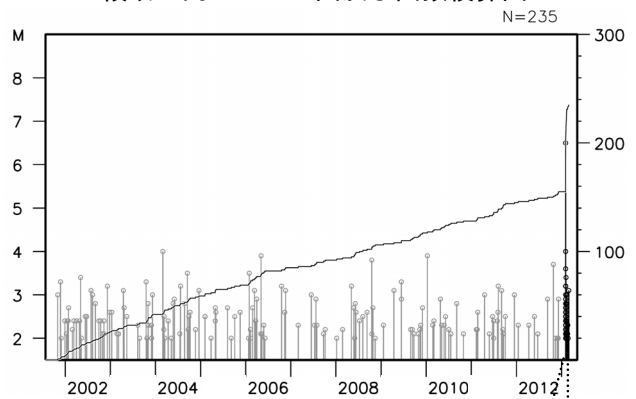
2001年10月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0を超える地震は発生していなかった。

1923年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震源周辺では、M6.0を超える地震が発生しており、1987年1月14日のM6.6の地震（最大震度5）では、重軽傷者7人、建物破損などの被害を生じた（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図 (1923年1月1日~2013年2月28日、  
深さ90~120km、 $M \geq 5.0$ )

